



NPO法人
日本ラクテーション・コンサルタント協会

ILCA の声明

COVID-19 パンデミック中の母乳育児支援 2020年3月18日

ILCA Statement on Breastfeeding and Lactation Support During the COVID-19 Pandemic

<https://lactationmatters.org/2020/03/18/ilca-statement-on-breastfeeding-and-lactation-support-during-the-covid-19-pandemic/>

すべての国際的な保健機関のガイドラインは以下のことに同意しています。

COVID-19 のパンデミック中でも、適切な予防措置を行った上で、母乳育児は続けられ、支援されるべきです。

母乳育児は乳幼児を守りますが、とりわけ感染症に対する防御効果が強力です¹。授乳中にウイルス感染した場合、その人は病気と闘う抗体を産生します。抗体は母乳から赤ちゃんに運ばれ、親が感染した病気を予防するのを助けます²。

ユニセフによると、「母乳育児の利点と他の呼吸器疾患を起こすウイルスの感染が母乳経由で起こることはほとんどないことから、感染したお母さんは必要な予防策を行いながら、母乳育児を続けることができます。」とのことです³。

今は、かつてないほど、赤ちゃんのいる家庭が、乳児栄養に関する疑問や課題を乗り切るための支援を必要としています。世界保健機関（WHO）によると、「COVID-19 の感染が確定されたり疑わしかったりする場合であろうとなかろうと、母乳育児のカウンセリング、基礎的な心理社会的支援、実践的な栄養支援をすべての妊娠中の女性と乳幼児のいる母親に行う。」とあります¹。

軽症で、自宅で直接授乳を行っている COVID-19 の感染が疑われる人は、マスクの着用と赤ちゃんに触れる前後での手指衛生に加えて以下のガイドラインに従うよう、WHO が助言しています⁴。

[https://www.who.int/publications-detail/home-care-for-patients-with-suspected-novel-coronavirus-\(ncov\)-infection-presenting-with-mild-symptoms-and-management-of-contacts](https://www.who.int/publications-detail/home-care-for-patients-with-suspected-novel-coronavirus-(ncov)-infection-presenting-with-mild-symptoms-and-management-of-contacts)

直接授乳を行っている、より重症者でも母乳育児を続けることができます。病気が重く直接授乳ができなくても、適切な感染予防管理（IPC）を行いながら、搾乳を安全に赤ちゃんに与える支援が受けられるようにしましょう。授乳中の親が搾乳もできないほど重症である場合は、WHO の暫定臨床ガイドンスに書かれているように母乳（母親以外の人からのもらい乳や母乳バンクからの母乳）の入手先を探しましょう¹。

COVID-19 の感染が疑われるか、可能性が高い、もしくは確定した、にかかわらず、適切な予防措置をとった上で、お母さんと赤ちゃんは一緒にいて、肌と肌との触れ合いが続けられるようにしましょう。適切な感染予防措置（IPC）を含む WHO の暫定ガイドンスはこちらを参照ください¹。

地域の母乳育児支援の専門家が、お母さんと直接会って話すのが難しいなら、テレヘルス（訳注：電話、SNS、Skype®などのITを使用したオンラインでの相談）を考慮することもできます。このような危機的状况の中で保健医療を提供している方々に ILCA は深く感謝しています。一部の地域や一部の方々にとってテレヘルスを通じた授乳支援は、情報源のひとつになるでしょう。ラクテーション・コンサルタントがテレヘルスで授乳相談を受ける場合の情報源はこちらを参照してください。

<http://ilca.org/COVID-19>

国際ラクテーション・コンサルタント協会は、COVID-19 のパンデミック中、母乳育児支援の専門家への情報提供を続けています。あなたの地域のガイドラインやラクテーション・コンサルタントのための情報、コミュニケーションのツールはこちら。<http://ilca.org/COVID-19>

注意：COVID-19 に関する授乳支援提供者や家族へのガイダンスは日々更新されています。ILCA はできる限り情報を更新し続けるようベストを尽くしております。が、ここに書かれている情報が最新のニュースや実践ガイドラインを反映できていないこともあり得ます。以下の COVID-19 の情報ページをご参照いただき、ガイドラインの全文を吟味し、あなたの地域や地区の治療ガイドラインを確認いただきますようお願い申し上げます。

1. World Health Organization. (2020). Clinical management of severe acute respiratory infection when novel coronavirus (nCoV) is suspected. Retrieved from: [https://www.who.int/publications-detail/clinical-management-of-severe-acute-respiratory-infection-when-novel-coronavirus-\(ncov\)-infection-is-suspected](https://www.who.int/publications-detail/clinical-management-of-severe-acute-respiratory-infection-when-novel-coronavirus-(ncov)-infection-is-suspected).
WHO reference number: WHO/2019-nCoV/clinical/2020.4.
母乳育児の項の日本語訳 3月13日 COVID-19 感染症が疑われる重症急性呼吸器感染 (SARI) の臨床管理; WHO 暫定ガイダンス 13. COVID-19 に感染している母親と乳児のケア：IPC（感染予防と制御）と母乳育児 https://jalca-net.jp/covid19_jalca.html
2. Hanson, L. (1998). Breastfeeding provides passive and likely long-lasting active immunity. *Annals of allergy, asthma & immunology: official publication of the American College of Allergy, Asthma & Immunology*. 81(6). 523-33. DOI: 10.1016/S1081-1206(10)62704-4.
3. United Nations Children’s Fund. (2020). Coronavirus Disease (COVID-19): What parents should know. Retrieved from: <https://www.unicef.org/stories/novel-coronavirus-outbreak-what-parents-should-know>
コロナウイルスに感染したお母さんが母乳を与えても大丈夫ですか？の項の日本語訳 2月15日 https://jalca-net.jp/covid19_jalca.html
4. World Health Organization. (2020). Home care for patients with suspected novel coronavirus (nCoV) infection presenting with mild symptoms and management of contact. Retrieved from: <https://www.who.int/publications-detail/home-care-for-patients-with-suspected-novel-coronavirus-%28ncov%29-infection-presenting-with-mild-symptoms-and-management-of-contacts>.
WHO reference number: WHO/nCov/IPC/HomeCare/2020.2.

この文書は、2020年3月18日付「ILCAの声明：COVID-19のパンデミック中の母乳育児支援」の日本語訳です。ILCA®は国際ラクテーション・コンサルタント協会の登録商標です。この訳はILCAの許可を得ています。